

参考資料

**資生堂、第3回「BCコンテスト世界大会」を開催
～重点戦略である「カスタマー・ファースト」の具現化に向けて～**

資生堂は、世界88の国と地域で活動するBC(ビューティーコンサルタント:美容部員)が、日頃培っている美容技術・応対力を競い合う、第3回「BCコンテスト世界大会」を7月25日(水)に「ホテル グランパシフィック LE DAIBA(ル・ダイバ)」(東京都港区台場2-6-1)にて開催します。

創業140周年という節目の年にあたる2012年に開催する今大会は、2008年以来4年ぶり3回目となり、参加総数約20,300名(国内約8,500名・海外約11,800名)の中から、1年以上をかけて選抜された32名(国内16名・海外16名)のBCが「おもてなしの心」から生まれた自身の所作や技を競い、キャリアに応じたカテゴリー毎に最優秀賞各1名を決定します。

開催の目的

資生堂は現在、「日本をオリジンとし、アジアを代表するグローバルプレイヤー」を目指し、日本発の「おもてなしの心」と高い技術力で、世界中の店頭において、お一人おひとりにあった美しさを提案する活動を推進しています。

「BCコンテスト世界大会」は、こうした活動の中心的な役割を担うBCの技術力と応対力を高めることを目的として2004年にスタートし、4年毎に開催しています。今大会は、現3カ年計画(2011～2013年度)における4つの成長戦略の1つ、「カスタマー・ファースト戦略」を共有する場と位置づけています。

概要

世界88の国と地域、20,300名のBCの中から、「事業所大会(国内13ヶ所・海外49ヶ所)」・「ブロック大会(国内4ブロック・海外4ブロック・約230名が参加)」を勝ち抜いて選抜された32名(国内16名・海外16名)が、入社年度などの資格級別にカテゴリーA、カテゴリーBの2つのグループに分かれ、「お客さまへの配慮のある立ち居振る舞いなどの応対を含むスキンケア・メーキャップ技術の総合力」を競い合います。なお、ブロック大会は、国内が北海道・東北・関越/首都圏/中部・近畿/中四国・九州・沖縄の4ブロック、海外が南北アメリカ/ヨーロッパ/アジア・オセアニア/中国の4ブロックで開催します。

「最優秀賞」として各カテゴリー1名ずつ、「優秀賞」として各2名ずつ、部門賞として、「スキンケア部門」・「メーキャップ部門」・「応対部門」それぞれ各1名ずつ表彰します。

審査にあたっては、前回まで国内・海外の審査は別に行われていましたが、今回より一本化します。また、今回より他業界で活躍する「おもてなしのプロ」にも審査員として参加していただきます。国や文化の違いを超えた「おもてなしの心」を外部の視点からも審査していただくことで、化粧品業界に限定されない客観性を高めます。

資生堂 BC(ビューティーコンサルタント)の原点

BC(ビューティーコンサルタント:美容部員)のルーツは、1934(昭和 9)年に誕生した「ミス・シセイドウ」に遡ります。「良家の子女求む」という新聞広告をみて応募した 250 名の中から選ばれた 9 名の「ミス・シセイドウ」たちは、集中的な教育を受けたあと、全国主要都市にてお客さまお一人おひとりに、資生堂が提唱する新しい「美容法」を伝える地道な伝道者となりました。この「ミス・シセイドウ」の活動にこそ、約 80 年を経た今日、活動の舞台がグローバルになっても変わらない BC 活動の原点があります。



ミス・シセイドウ 一期生 (1934 年)

1959(昭和 34)年から全国の販売会社が独自に採用し同様の活動を行っていたメンバーを合わせて公式に「美容部員」という呼称に統一しました。その後、より高い専門性を打ち出すため、1990(平成 2)年に「ビューティーコンサルタント(BC)」と呼称変更しました。

第 2 回「BC コンテスト世界大会」(2008 年開催)の様様

2008 年に開催した第 2 回大会では、国内 10,400 名、海外 8,132 名の計 18,532 名から選ばれた 48 名が出場し、自らの技と”おもてなしの心”を競いました。

2008 年大会での 48 名の出場者の中には、事業所で後進の指導にあたる BC や、今回の 2012 年大会の審査員を務める BC もいるなど、大会出場者は国内外の事業所で中心的な役割を果たしています。



世界中から集まったBCが技を競う